

分科会開催報告書

報告日 令和8年7月2日	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第208回浮雲俳句会
開催日時 令和8年6月28日(日)午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 10名	

実施内容

第208回例会は、兼題「梅雨」の1句、当季雑詠3句、合計4句。

句会は、あきえ会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評、続いて特選に選ばれた作者のコメント。

月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見を交換。

「第208回 合評・ランクアップ添削の一例」について学習。

出席者全会員により、特選句9句を選出。

吟行会（10月実施予定）について検討。

特選句

アイスティー互ひの暮らし触れぬまま	栄子
梅雨晴れや八十路すぎでの勝負服	一翁
振花の二本寄り添ふ広野原	あきえ
愛車との別れ惜しむや梅雨晴間	重九
翻車魚の肝コリコリと梅雨入りす	一翁
あめんぼや木立映して不動池	二点
強く生き優しく老いて夏座敷	祥代
爺の手をほどき螢を追う一途	十九
免許証返納迷ふ梅雨晴間	二点

次回の予定

令和8年7月26日(日) 午前10時～12時

第209回句会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

投句は4句。兼題は「雲」の1句、他に当季雑詠3句。

披講 繫茂会員